

# 企業版ふるさと納税の効果検証について (令和3年度実施分)

---

 豊見城市 こども応援課



# 1. 企業版ふるさと納税について

## (1) 概要

企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクト(まち・ひと・しごと創生寄附活用事業)に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組み。従来の損金算入による軽減効果(寄附額の約3割)と合わせて、最大で寄附額の約9割が軽減される。



税目ごとの 特例措置	① 法人住民税	寄附額の4割を税額控除(法人住民税法人税割額の20%が上限)
	② 法人税	法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
	③ 法人事業税	寄附額の2割を税額控除(法人事業税額の20%が上限)



# 1. 企業版ふるさと納税について

## (2) 本市の企業版ふるさと納税に関する取り組みについて

- ▷令和元年度・・・地域再生計画「豊見城市ワク・ドキこども未来プロジェクト」認定
- ▷令和2年度・・・新型コロナウイルス感染症拡大の状況から、寄附受入れ開始を1年延長。実績無し。
- ▷令和3年度・・・寄附受入れ開始、寄附金獲得のための活動。  
寄附実績：10件、15,100,000円



## 2. 本市の地域再生計画「豊見城市ワク・ドキこども未来プロジェクト」

本市では、令和2年3月に地域再生計画「豊見城市ワク・ドキこども未来プロジェクト」が内閣府から認定を受けた。認定を受けることで国の様々な支援措置が活用可能となるが、本計画においては、「企業版ふるさと納税(地方創生応援税制)」を活用した事業を展開する。

### ▷目標

日本一、年少人口比率の多いまち(市)でグローバルな人財育成を行い、今後も増加するであろうインバウンドに対応することが可能となることで人財不足等の解決を目指しつつ、グローバルに活躍できる人財を育て、未来へつなぐこども達(年少人口)の増加を図り「持続可能な豊見城市」を目指す。

### ▷数値目標

KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)
年少人口の社会増減数(5年間)	+300人	+318人



### 3. 「日本一の人財育成プログラム～未来への投資～」について

#### 1 令和4年度の事業内容

##### ▷とみぐすくミライアカデミー

概要：学校の学問や受験のための学びではなく「未来を生き抜く力」を身につける人財育成講座。

受講生：市内在住の小学4年生～中学2年生までの17名

日時：令和4年9月から来年2月までの毎週土曜、午前クラスと午後クラスに分かれて実施。  
カリキュラム最終日には、こども達による成果発表会を予定している。

##### ▷プログラミング体験ワークショップ

概要：IoTブロックMESH(メッシュ)を使ったワークショップ。MESHというツールを使って、「仕組み」を自由につくることで、こども達にプログラミングの楽しさや可能性を伝え、創造力や論理的思考力の向上を目的とする。

対象：市内在住の小学1年生～小学3年生

日時：令和4年9月から来年2月までの月1回開催。各回定員10名。

#### 2 KPIの達成状況について

今年度から事業を開始したため、事業のKPIの達成状況については次年度の審議会において検証を行う。

